

(様式1-1)

28道第1070号  
平成28年12月22日

内閣総理大臣 殿

福島県知事 内堀 雅雄



道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画の提出について

福島再生加速化交付金（道路等側溝堆積物撤去・処理支援）実施要綱第4の3の規定に基づき、道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画（平成28年度）を提出します。

(事務担当 道路管理課 管理計画担当主査 丹野正人 電話 024-521-7474)

平成28年12月時点 (単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名 (注4)	総交付対象 事業費 (注5)	各年度の交付対象事業費 (注6)						全体事業費 (注7)	全体事業 期間 (注8)	備考(注9)
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度			
1	A-1-1	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	小名浜地区(その1)	前回まで 今回 計 (0) 1,453 <1,453>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	1,453	28 ~ 28	
2				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
3				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
4				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
5				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
6				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
7				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
8				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
9				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
10				前回まで 今回 計 (0) 0 0	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>		~	
				合計							1,453		
				その他事業 費等							0		
				前回まで 今回 計	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>			
都道県名				福島県									
市町村名				福島県									
道路総差				道路総差									
電話番号				024-521-7474									
担当者氏名				主査 丹野 正人									
メールアドレス				mailto:masato.yano@pref.fukushima.lg.jp									

(注1)ピンクの欄が記入欄です。その他の欄は自動計算されます。  
(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。  
(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。  
(注4)「地区名」には、1の事業ごとに複数の地区を対象として構わない。  
(注5)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」欄の上段( )書きは、前回までに配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段<>書きについては、自動計算される。また、「総交付対象事業費」は各年度の交付決定額及び今回申請額の和となる。  
(注6)「各年度の交付対象事業費」欄の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。  
(注7)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。なお、事業間流用を行った場合は必ず流用後の全体事業費を記載する。  
(注8)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載する。  
(注9)「事業間流用を行った場合」には、事業間流用を行った旨、その時期及び額並びに流用する(流用される)事業名も併せて記載する。

(様式1-3)

福島県道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画に基づく事業等個票

平成28年12月時点

NO.	1	事業番号	A-1-1	基幹事業名	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	
総交付対象事業費	1,453(千円)			全体事業費	1,453(千円)	
事業概要						
いわき市が道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業を実施する以下の地区内に存在する福島県が管理する道路の側溝において、環境省の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金の除染事業により行われている箇所を除き、堆積物の撤去・処理を実施する。 地区割りした地図は別紙参照。 本事業の実施後は、通常の維持管理活動を再開する予定。 ・小名浜地区(その1)						
最終処分場及び仮置場の確保状況						
仮置場：仮置場を確保済み						

※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業)の場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名	
総交付対象事業費	(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要					
関連する基幹事業No		関連する基幹事業名			
基幹事業との関連性					

※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業以外の事業)である場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名	
総交付対象事業費	(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要					
関連する基幹事業No		関連する基幹事業名			
基幹事業との関連性					

(別紙)

※基幹事業及び効果促進事業（関連側溝堆積物撤去・処理事業）



No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名	事業 実施 主体	基本 国庫 率 (注4)	当該年度(注5)				備考
						前回まで 今回 計	交付対象事業費 (b)	うち交付金交付額 (c)=a×b		
1	A-1-1	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	小名浜地区(その1)	福島県	1/2	前回まで 0 今回 1,453 計 <1,453>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 726 計 <726>		
2						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
3						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
4						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
5						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
6						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
7						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
8						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
9						前回まで 0 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>		
10					合計額	前回まで 0 今回 1,453 計 <1,453>	前回まで <0> 今回 0 計 <0>	前回まで <0> 今回 726 計 <726>		

福道県名	福島県	担当郵便名	道路総務課 道路管理課	担当者氏名	主 責 丹野 正人
市町村名		電話番号	024-521-7474	メールアドレス	hanso.masato.01@pref.fukushima.lg.jp

(注1)ピンクの欄が記入欄です。黄色の欄は様式1-2が自動反映されますので、反映されているか確認ください。白色の欄は記入不要です。  
(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」・効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。  
(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。  
(注4)「基本国庫率」は、0.5とする。  
(注5)上段( )書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段<>書きについては、自動計算される。